

# TWAIN対応スキャナからの バーコード情報 活用ソフトウェア

## KDbar1\_scan

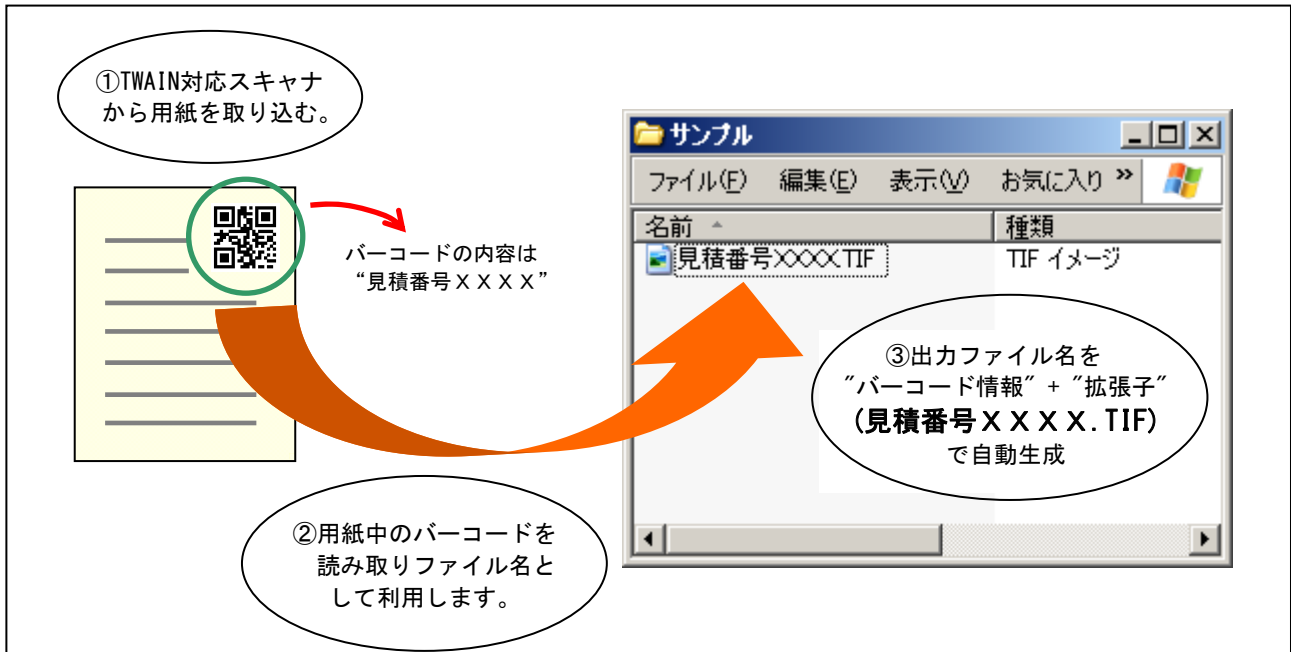
## KDbar2\_scan



Kernel Computer System  
カーネルコンピュータシステム株式会社

### 【概要】

TWAIN対応スキャナでバーコードが描かれた用紙の取り込み処理を対象にしたアプリケーションです。用紙をスキャナから取り込むと同時に、**バーコードを読み取り、出力ファイル名に利用**します。また、読み取ったバーコード情報を利用して、**仕分け**、CSV(テキスト)出力、ページの削除、キーワード別配信・階層出力を行います。



### 【バーコード情報の読み取りとは】

スキャナで取り込んだデータから、バーコード部分を探し出し、バーコード情報を読み取る処理のことです。OCR機能と似ていますが、OCR機能と比較して、**読み取り範囲の設定が不要である、誤認識率が非常に低い**ことが特長で、スキャナからバーコードを含むイメージを正しく取り込むことができれば、どのようなデータからでも精度の高い情報取得を行い、活用することができます。

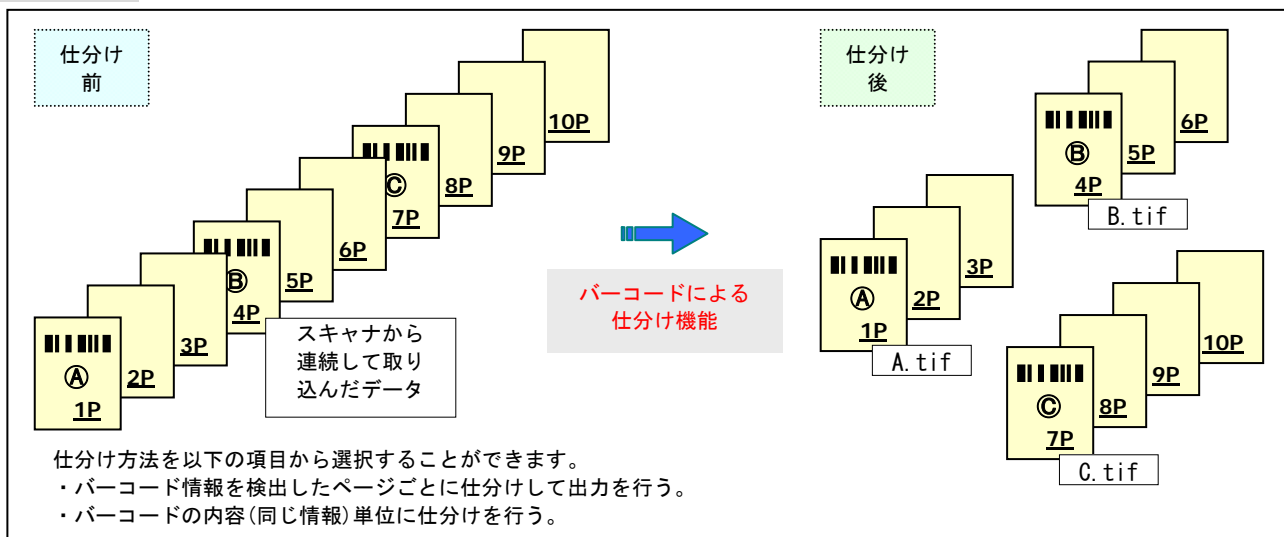
### 【導入の効果】

- ①スキャナから取り込んだデータのバーコードを読み取って、出力データのファイル名にすることで、スキャナを使った業務におけるファイル名付け作業を省力化することができます。
- ②スキャナから取り込んだデータのバーコードを読み取り、ファイル名やCSVファイルに出力して、テキスト情報として利用することで、**検索やデータ集計、チェック作業、データベースへの登録**などに活用することができます。
- ③バーコード情報毎にマルチページ出力する、同じ情報をまとめてマルチページ出力することで、スキャナを使用する業務において、原稿の仕分け作業を省き、スキャナ操作を繰り返す回数減らします。

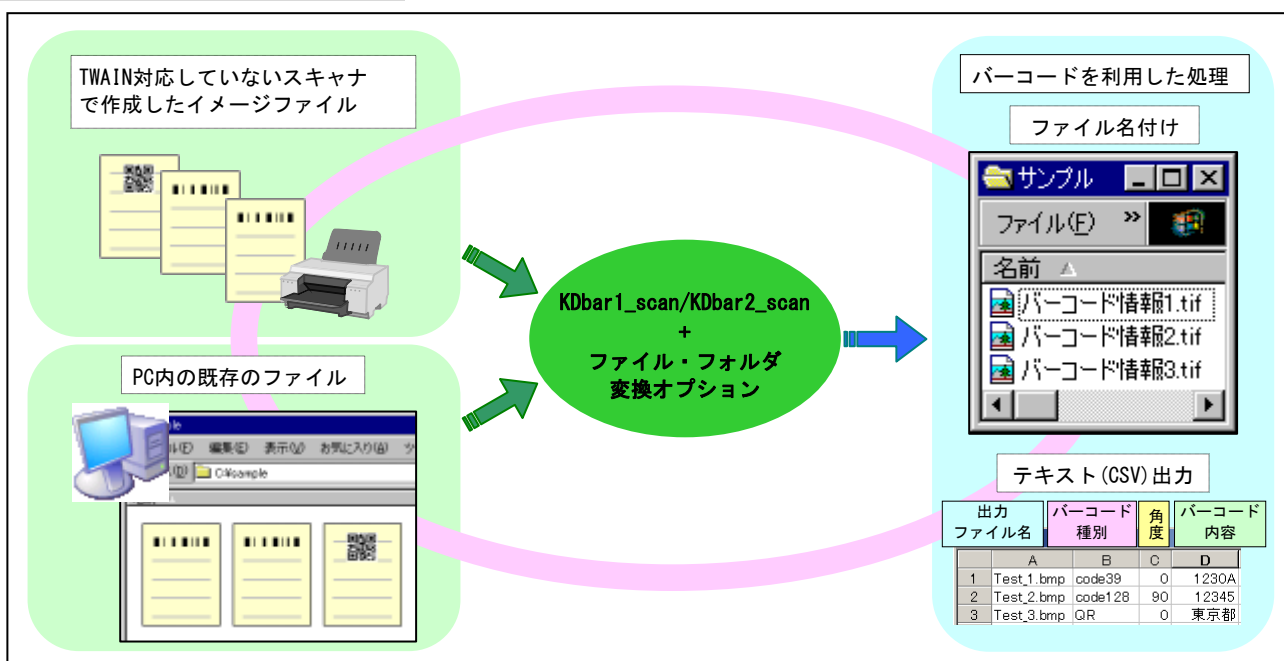
### 【認識対応バーコード一覧】 ※2次元バーコードはKDbar2\_scanのみ対応

| 名称               | 内容                              | 名称                | 内容   |
|------------------|---------------------------------|-------------------|--|
| QR/MICROQR       | QRコード/マイクロQRコード。型番は任意。(※2次元)    | NW-7              | NW-7。桁数は任意。                                    |
| CODE39/128       | Code39/128。桁数は任意。               | CUSTOMER          | 郵便カスタマバーコード。                                   |
| GS1-128 (EAN128) | Code128のうち、UCC/EAN128規格に適合するもの。 | GS1 DataBar (RSS) | RSSバーコード。(7種類のタイプをサポート)                        |
| PDF417           | PDF417バーコード。(※2次元)              | GS1合成シンボル         | GS1合成シンボル。合成コンポーネントタイプ、リニアコンポーネントタイプは任意。(※2次元) |
| JAN8/13          | JANおよびEANコードのうち、8/13桁のもの。       |                   |  |
| ITF              | ITF。桁数は任意。                      | BLANK             | 空白ページの認識が可能。(空白をバーコードに置換)                      |

### [仕分け機能]



### [ファイル・フォルダ変換オプション]



### [その他の特長]

- ・ファイル・フォルダ変換機能(オプション)によって、既存のイメージデータ、TWAIN対応していないスキヤナからのデータ、複数のスキヤナからのデータなどを処理することが可能です。
- ・ファイル名の詳細設定(オプション)によって、1つのデータにある複数個のバーコード情報や、1つのバーコード情報の必要な部分のみを利用して、詳細な出力ファイル名付けを行うことができ、バーコード情報を利用して階層構造のフォルダを作成して出力することが可能です。
- ・キーワード別配信機能(オプション)によって、バーコード情報とユーザが指定した情報でチェックを行い、条件に応じた指定フォルダへの出力、データの削除などを行うことができます。
- ・バーコードを0, 90, 180, 270度の4方向から認識して画像を自動正立することができます。

### [動作環境・価格]

#### □対応OS

Microsoft Windows XP/Server 2003/Vista/Server 2008 (R2) /7/8/8.1/Server 2012 (R2) /10/Server 2016

※日本語OSのみ対応。

#### □製品

- ・Kdbar1\_scan : 1次元コードの読み取り  
販売価格 : ¥150,000 (税別) / 1ライセンス
  - ・Kdbar2\_scan : 1次元コード, 2次元コード  
販売価格 : ¥200,000 (税別) / 1ライセンス
- ※TWAIN対応スキヤナが必要になります。

#### □オプション機能

- ・ファイル・フォルダ変換オプション  
販売価格 : + ¥150,000 (税別) / 1ライセンス
- ・キーワード別配信・ファイル名の詳細設定オプション  
販売価格 : + ¥50,000 (税別) / 1ライセンス (Kdbar\*\_opt\_scan製品)



**Kernel Computer System**  
カーネルコンピュータシステム株式会社

本社

〒221-0056

神奈川県横浜市神奈川区金港町6-3 横浜金港町ビル6階

TEL : 045-442-0500 FAX : 045-442-0501

<http://www.kernelcomputer.co.jp/>

松山事業所

〒790-0003

愛媛県松山市三番町7-1-21 ジブラルタ生命松山ビル4階

TEL : 089-943-0448 FAX : 089-941-8578